

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

令和7年12月19日現在

部門	事業番号	事業名	内容	ページ	所管部
森林部門	1	環境保全林整備事業		1	林政部
	2	里山林整備事業	①-1危険木の除去	2	
			①-2バッファゾーンの整備	3	
	3	脱炭素社会に貢献する森林づくり事業	②ライフライン保全対策	4	危機管理部
			①被害森林等での早生樹等の植栽等	5	林政部
	4	教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業	②森林吸収源対策	6	
			①木造化、内装木質化	7	
	5	木質バイオマス利用促進事業	②木製品の導入	8	林政部
			①木質バイオマス利用施設の導入	9	
	6	ぎふ木育推進事業	②未利用材の搬出	10	
			①-1ぎふ木遊館の管理・運営	11	
			①-2ぎふ木育の全県展開の推進	12	
			②ぎふの木を使った教材の導入	13	
	7	森林空間活用促進事業	③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等	14	
①観光道路周辺の観光景観林の整備			15		
②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修			16		
環境部門	8	野生鳥獣個体数管理事業	③森林空間を活用した活動の普及促進	17	農政部
			①ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等	18	
			②ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲	19	
			③カワウやカワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲	20	
	9	自然生態系保全・再生事業	④大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等	21	環境エネルギー生活部
			①上下流域が連携した河川清掃活動の実施	22	県土整備部
			②河川魚道の改修及び適切な維持管理	23	
			③水田魚道の設置等による水みちの連続性の確保及び効果検証	24	農政部
			④生物多様性の保全・再生の普及啓発	25	環境エネルギー生活部
	10	脱炭素社会ぎふづくり事業	⑤生態系保全・再生に係る活動支援	26	環境エネルギー生活部 農政部
①脱炭素社会ぎふを支える人づくり			27	環境エネルギー生活部 農政部	
②地域循環共生圏構想の促進			28	環境エネルギー生活部	
共通部門	11	清流の国ぎふ地域活動促進事業		29	林政部 環境エネルギー生活部

## 事業評価の考え方について

審議会のご意見を踏まえ第2期より、自己評価については、事業実績(事業量、事業費)の進捗率に基づき、評価を実施しています。

### ○実績検証の評価区分

評価項目の進捗率	自己評価
90%以上	妥当である(成果が高い)
70%以上、90%未満	概ね妥当である(概ね成果が高い)
50%以上、70%未満	あまり妥当でない(あまり成果がない)
50%未満	妥当でない(成果がない)

※原則、上表のとおり評価しているが、「事業投資」の進捗率は低いものの、「事業結果」の評価区分で「成果が高い」と評価した事業については、「事業投資」の評価区分を【妥当である】又は【概ね妥当である】と評価する。

### ○自己評価の区分

評価項目の進捗率	自己評価
90%以上	高く評価できる
70%以上、90%未満	概ね評価できる
50%以上、70%未満	あまり評価できない
50%未満	評価できない

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	森林経営課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○環境保全林整備事業費補助金 市町村森林整備計画で環境保全林に区分された水源林、溪畔林等において間伐を実施。 ・補助先:市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人等 ・補助率:10/10(県の定める標準事業費が上限、関連条件整備38千円/ha)							
	部門	森林部門									
	事業名	環境保全林整備事業									
	事業主体	市町村、森林組合、林業事業体、NPO法人等									
	事業概要	「環境保全林」における間伐等の助成									
	事業開始年度	平成24年度									
② 事業目的	・森林所有者による森林整備の実施が困難な水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林における公益的機能の維持向上のため、各種団体が行う間伐等に対して支援を行う。 ・環境保全林の人の生活圏に近い里山林エリアにおいて、公益的機能向上とあわせて地域住民の生活環境の保全のため、不要木除去等に対して支援を行う。			④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)	
					(人工林の間伐等) 10,500 ha	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	
				⑤ 事業実績	5,708 ha	1,595.52	1,462.13	1,356.75	1,293.97	—	
					事業費(千円)	475,555	464,747	416,490	429,892	692,482	
					内訳	森林・環境税	475,555	464,747	416,490	429,892	692,482
						(うち前年度繰越分)	128,377	122,018	199,715	121,415	212,190
他(国庫補助金等)	0	0	0	0	0						

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	補助金額		428,602千円			
考え方			事業全体のコスト					<input type="checkbox"/> 概ね妥当である
		指標名			<input type="checkbox"/> あまり妥当でない			
考え方					<input type="checkbox"/> 妥当でない			
		II 事業結果	指標名	整備面積		2,100ha		
考え方				森林の公益的機能が回復した面積				
			指標名			<input type="checkbox"/> あまり成果がない		
考え方						<input type="checkbox"/> 成果がない		

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	森林活用推進課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○里山林整備事業費補助金 気象害による倒木の防止など、地域住民の生活環境の保全を図るため、集落に隣接した生活保全林等の整備を支援。 【生活保全林整備タイプ】 ・対象森林:生活保全林 ・補助率等:必要経費積上げ額以内の額 (共通仮設費、間接費は国が定める率以内とする。) 【森林地域外危険木除去タイプ】 ・事業内容:地域住民から除去の要望が強い森林計画対象外の危険木で市町村が特に必要と認めるもの ・補助率:2/3(上限100万円/箇所) ・事業主体:市町村					
	部門	森林部門							
	事業名	里山林整備事業 (①危険木の除去)							
	事業主体	市町村、森林組合、林業事業体、NPO法人等							
	事業概要	「生活保全林」等内の地域住民の生活に支障をきたす危険木の除去							
	事業開始年度	平成26年度							
② 事業目的	・人命に関わる可能性の高い保全対象(民家等)の、倒木の恐れがある樹木を除去することにより、地域住民の生活環境の保全を図る。		④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
				350 箇所	70	70	70	70	70
				163 (154) 箇所	76 (73)	51 (46)	36 (35)	50 (46)	—
				事業費(千円)	142,814	115,013	108,332	135,093	115,000
				内訳					
				森林・環境税	136,298	110,718	106,034	129,790	115,000
		(うち前年度繰越分)	0	0	0	0	0		
		他(国庫補助金等)	6,516	4,295	2,298	5,303	0		

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分		指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分		理由
	指標名	考え方	指標名	考え方						
I 事業費	指標名	補助金額	114,700千円				<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない			
	考え方	事業全体のコスト								
	指標名									
	考え方									
II 事業結果	指標名	危険木の除去(森林地域外を除く)箇所数	70箇所				<input type="checkbox"/> 成果が高い <input type="checkbox"/> 概ね成果が高い <input type="checkbox"/> あまり成果がない <input type="checkbox"/> 成果がない			
	考え方	森林内の危険木を除去した箇所数								
	指標名									
	考え方									

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	森林活用推進課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○里山林整備事業費補助金 野生鳥獣による被害の軽減や生物多様性の保全を図るため、集落に隣接した生活保全林等の整備を支援。 【バッファゾーンの整備】 ・対象森林:生活保全林 ・補助率等:上限700千円/ha						
	部門	森林部門								
	事業名	里山林整備事業 (②バッファゾーンの整備)								
	事業主体	市町村、森林組合、林業事業者、NPO法人 等								
	事業概要	野生鳥獣等による被害を軽減するためのバッファゾーンの整備								
	事業開始年度	平成26年度								
② 事業目的	・集落、農地周辺等の森林において、人と野生鳥獣の生活域のバッファゾーン(緩衝帯)を整備することにより、野生鳥獣による被害の軽減を図る。		④ 計画	5年間の計画値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
				200 箇所	40	40	40	40	40	
			138 箇所	44	39	29	26	—		
			⑤ 事業実績	事業費(千円)		41,599	56,932	35,841	20,704	20,000
			内訳	森林・環境税	40,174	44,963	31,025	19,520	20,000	
			(うち前年度繰越分)	0	0	0	0	0		
			他(国庫補助金等)	1,425	11,969	4,816	1,184	0		

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分		指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	補助金額			20,000千円			
考え方		事業全体のコスト							
指標名									
考え方									
II 事業結果		指標名	バッファゾーンの整備箇所数			40箇所			<input type="checkbox"/> 成果が高い <input type="checkbox"/> 概ね成果が高い <input type="checkbox"/> あまり成果がない <input type="checkbox"/> 成果がない
		考え方	バッファゾーンを整備した箇所数						
		指標名							
		考え方							

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	危機管理部
担当課	防災課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容 ○岐阜県ライフライン保全対策事業費補助金 ・強風、大雪等による停電及びこれに起因する被害の発生を抑制するため、市町村が行う、電線の周辺に所在する立木を伐採する事業に対して補助金を交付及びライフライン保全対策会議の開催。 ・市町村が電力会社から負担金を徴収しており、総事業費に対する負担割合は、電力会社が2分の1、県・市町村がそれぞれ4分の1を負担。								
	部門	森林部門									
	事業名	里山林整備事業 (②ライフライン保全対策)									
	事業主体	市町村									
	事業概要	電線周辺の危険木伐採									
	事業開始年度	令和元年度									
② 事業目的	強風や大雪など自然災害による倒木で停電を引き起こす恐れのある立木等を事前に伐採することでライフライン被害の防止・軽減及び孤立集落対策を図る。		④ 計画	5年間の計画値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)	
			⑤ 事業実績	13箇所					13	—	
				事業費(千円)					117,366	120,000	
				内訳	森林・環境税					29,341	30,000
					(うち前年度繰越分)					0	0
		他(国庫補助金等)					88,025	90,000			

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分		指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	補助金額			30,000千円			
考え方		事業全体のコスト							
指標名									
考え方									
II 事業結果	指標名	電線周辺の危険木伐採の箇所			12箇所			<input type="checkbox"/> 成果が高い <input type="checkbox"/> 概ね成果が高い <input type="checkbox"/> あまり成果がない <input type="checkbox"/> 成果がない	
	考え方	電線周辺の危険木伐採の箇所数							
	指標名								
	考え方								

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	森林経営課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○脱炭素社会に貢献する森林づくり事業費補助金 市町村森林整備計画で環境保全林に区分された被害森林や天然更新が困難な森林において、植栽等を実施。（人工造林、下刈り、雪起こし、鳥獣防止施設等整備） ・補助先：市町村、林業事業体等 ・補助率：定額（県の定める標準事業費） ・市町村森林整備計画に定められた樹種や成長が早い早生樹等が対象						
	部門	森林部門								
	事業名	脱炭素社会に貢献する森林づくり事業 (①被害森林等での早生樹等の植栽等)								
	事業主体	市町村、森林組合、林業事業体、NPO法人等								
	事業概要	被害森林等の再造林への助成								
	事業開始年度	令和4年度								
② 事業目的	・脱炭素社会に貢献するため、環境保全林内の被害森林等において、早生樹等の植栽を進め、CO <sub>2</sub> の吸収量を増やすための森林づくりを推進する。		④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)	
				(植栽等整備) 100 ha	20	20	20	20	20	
			88.17 ha	3.76	29.60	33.81	21	—		
	⑤ 事業実績	事業費(千円)		14,340	58,188	68,232	47,673	55,193		
		内訳	森林・環境税	14,340	58,188	67,674	47,673	55,193		
			(うち前年度繰越分)	0	29,976	21,252	2,866	5,193		
他(国庫補助金等)			0	0	558	0	0			

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	補助金額		49,850千円			<input type="checkbox"/> 妥当である
考え方		事業全体のコスト		<input type="checkbox"/> 概ね妥当である				
指標名				<input type="checkbox"/> あまり妥当でない				
考え方				<input type="checkbox"/> 妥当でない				
II 事業結果	指標名	整備面積		20ha/年			<input type="checkbox"/> 成果が高い	
	考え方	森林の公益的機能が回復した面積					<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
	指標名			<input type="checkbox"/> あまり成果がない				
	考え方			<input type="checkbox"/> 成果がない				

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	森林活用推進課、 森林文化アカデミー

## 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

### 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○森林吸収源対策事業費 ・森林吸収源岐阜県モデル検討会の開催(①) ・オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会(①) ・森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会の開催(①) ・オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会の調査事業 ・森林吸収源対策普及啓発事業(②)							
	部門	森林部門									
	事業名	脱炭素社会に貢献する森林づくり事業(②森林吸収源対策)									
	事業主体	県									
	事業概要	森林クレジットを活用した森林吸収源対策の岐阜モデル構築の検討									
	事業開始年度	令和4年度									
② 事業目的	・森林信託の仕組み等を活用した、新たな森林経営の方法を検討するとともに、森林由来のカーボン・クレジット制度に関するセミナー等を開催し、制度の普及啓発を図る。			④ 目標	5年間の目標値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
	(研究会等)		45 回		9	9	9	9	9		
	(説明会等)		5 回	1	1	1	1	1			
	⑤ 事業実績	(研究会等)		27 回	10	6	5	6	—		
		(説明会等)		6 回	1	2	2	1	—		
		事業費(千円)			3,722	3,884	1,448	1,000	2,000		
		内訳	森林・環境税			3,722	3,884	1,448	1,000	2,000	
			うち前年度繰越分			0	0	0	0	0	
			他(国庫補助金等)			0	0	0	0	0	

### 2 自己評価

#### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分		指標名・考え方	計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	モデル検討会・研究会開催事業費	1,705千円				<input type="checkbox"/> 妥当である
考え方		事業費のコスト	<input type="checkbox"/> 概ね妥当である					
指標名		普及啓発事業費	295千円	<input type="checkbox"/> あまり妥当でない				
考え方		事業費のコスト		<input type="checkbox"/> 妥当でない				
II 事業結果	指標名	モデル検討会・研究会開催数	9回				<input type="checkbox"/> 成果が高い	
	考え方	開催回数					<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
	指標名	普及啓発事業開催数	1回				<input type="checkbox"/> あまり成果がない	
	考え方	開催回数					<input type="checkbox"/> 成果がない	

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

担当部局名	林政部
担当課	県産材流通課

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○木の香る快適な公共施設等整備事業費補助金 教育福祉関連施設において市町村や学校法人等が行う木造化や内装木質化を支援。 ・補助先：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人等 ・補助率：木造化 17,000円/m <sup>2</sup> 以内、内装木質化 10,000円/m <sup>2</sup> 以内 (ともに上限30,000千円)							
	部門	森林部門									
	事業名	教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業(①木造化・内装木質化)									
	事業主体	市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人等									
	事業概要	教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化の助成									
	事業開始年度	平成24年度									
② 事業目的	・岐阜県木の国・山の国県産材利用促進条例に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育福祉施設等の木造化や内装木質化を支援する。			④ 計画	5年間の計画値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
	(施設整備数)										
	30 施設		6	6	6	6	6				
	14 施設		4	5	2	3	—				
	事業費(千円)		1,661,423	3,630,585	434,262	3,794,502	1,157,664				
⑤ 事業実績	内訳	森林・環境税	59,826	75,805	16,105	54,154	40,000				
		(うち前年度繰越分)	27,676	30,000	11,118	0	0				
		他(国庫補助金等)	1,601,597	3,554,780	418,157	3,740,348	1,117,664				

## 2 自己評価

### (1) 実績検証

⑥ 実績検証	指標区分		指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分		理由
	指標名	考え方	指標名	考え方						
I 事業費	指標名	補助金額	39,850千円			<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない				
	考え方	事業を実施する団体等への補助金額								
	指標名									
	考え方									
II 事業結果	指標名	整備施設数	6施設			<input type="checkbox"/> 成果が高い <input type="checkbox"/> 概ね成果が高い <input type="checkbox"/> あまり成果がない <input type="checkbox"/> 成果がない				
	考え方	県森林づくり基本計画に定める計画値								
	指標名	県産材需要量	580m <sup>3</sup>							
	考え方	施設の整備で使用される県産材の材積								

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	県産材流通課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業費補助金 教育福祉関連施設において、市町村や学校法人等が行う木製の机や椅子、木製学習教材等の導入を支援。 ①学校等の机・椅子等の導入に対する支援 ・補助先：市町村、学校法人、社会福祉法人等 ・補助率：1/2以内(机・椅子等については上限18千円/セット) ②常設版木育ひろばの備品導入支援(ぎふの木育教材導入支援事業と併せて利用) ・補助先：市町村、社会福祉法人、NPO法人等 ・補助率：10/10以内(上限400千円)							
	部門	森林部門									
	事業名	教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業(②木製品の導入)									
	事業主体	市町村、社会福祉法人、NPO法人等									
	事業概要	学校等の机・椅子等の導入の助成									
	事業開始年度	平成24年度									
② 事業目的	・岐阜県木の国・山の国県産材利用促進条例に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育関連施設等における木製の机、椅子等の木製品導入を支援する。			④ 計画	5年間の計画値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
	(導入施設数)		20		20	20	20	20			
	87 施設		18	30	18	21	—				
	⑤ 事業実績	事業費(千円)		27,419	73,324	20,242	58,084	57,915			
		内訳	森林・環境税	12,980	33,778	9,382	25,358	24,000			
			(うち前年度繰越分)	0	5,020	0	0	0			
他(国庫補助金等)		14,439	39,546	10,860	32,726	33,915					

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	補助金額(千円)		23,950千円			
考え方			木製品を導入する施設等への補助金額					<input type="checkbox"/> 概ね妥当である
		指標名			<input type="checkbox"/> あまり妥当でない			
考え方					<input type="checkbox"/> 妥当でない			
		II 事業結果	指標名	導入施設数		20施設		
考え方					<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い			
指標名					<input type="checkbox"/> あまり成果がない			
考え方					<input type="checkbox"/> 成果がない			

## 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

①概要等	実施事業年度	令和8年度	③事業内容	○木質バイオマス利用施設導入促進事業費補助金 ・補助先:市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人、民間事業者(多くの県民の利用が十分見込まれる商業・観光・レジャー事業等を営む者に限る。)、その他知事が認めるもの ・補助率:導入経費の1/2以内の額 ・メニュー:①木質資源利用ボイラー(上限額:[R4~R6]25,000千円/施設、[R7~]4,000千円/施設) ②木質資源利用ストーブ(上限額:500千円/台) ③アドバイザー派遣							
	部門	森林部門									
	事業名	木質バイオマス利用促進事業 (①木質バイオマス利用施設の導入)									
	事業主体	市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人、民間事業者等									
	事業概要	公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入の助成									
	事業開始年度	平成24年度									
②事業目的	・森林内に放置された間伐材等の木質バイオマスをエネルギー資源として利用促進することにより、化石燃料から木質燃料への転換を誘導する。 ・2050年までにカーボンニュートラルの実現による脱炭素社会づくりに寄与するため、公共施設や商業施設等へ木質燃料を利用するボイラーやストーブの導入を支援する。			④計画	5年間の計画値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
	ボイラー 5 施設	1	1		1	1	1				
	ストーブ 150 台	30	30	30	30	30					
	⑤事業実績	ボイラー 0 施設	0	0	0	0	—				
		ストーブ 103 台	57	19	27	29	—				
		事業費(千円)	32,678	16,938	21,123	24,045	25,000				
内訳		森林・環境税	15,528	6,922	8,911	10,530	11,045				
	(うち前年度繰越分)	0	0	0	0	0					
	他(国庫補助金等)	17,150	10,016	12,212	13,515	13,955					

## 2 自己評価

## (1)実績検証

⑥実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	補助金額(木質資源利用ボイラー)		1,000千円			<input type="checkbox"/> 妥当である
考え方		事業を実施する団体等への補助金額		<input type="checkbox"/> 概ね妥当である				
指標名		補助金額(木質資源利用ストーブ)		9,000千円			<input type="checkbox"/> あまり妥当でない	
考え方		事業を実施する団体等への補助金額					<input type="checkbox"/> 妥当でない	
II 事業結果	指標名	木質資源利用ボイラー導入施設数		1施設			<input type="checkbox"/> 成果が高い	
	考え方	木質バイオマスの利用を促進する施設					<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
	指標名	木質資源利用ストーブ導入台数		30台			<input type="checkbox"/> あまり成果がない	
	考え方	木質バイオマスの利用を促進する施設					<input type="checkbox"/> 妥当でない	

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	県産材流通課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○県民協働による未利用材の搬出促進事業費補助金 ・補助先:市町村(間接補助事業者 地域で組織する協議会、NPO法人、バイオマス加工事業者、森林組合等林業事業者 など) ・補助率:市町村が助成する額の2分の1以内の額 (上限額は以下のとおり) ・メニュー ①未利用材搬出 (上限額:1.5千円/t) ②搬出機械導入 (上限額:750千円/事業) ③伐採保護衣等導入 (上限額:保護衣13千円/着、保護帽6千円/個) ④研修会費用 (上限額:30千円/回)							
	部門	森林部門									
	事業名	木質バイオマス利用促進事業 (②未利用材の搬出)									
	事業主体	市町村(間接補助事業者:地域で組織する協議会、NPO法人 等)									
	事業概要	市町村と地域住民との協働による未利用材の搬出の助成									
	事業開始年度	平成24年度									
② 事業目的	・森林内に放置された間伐材等の木質バイオマスをエネルギー資源として利用促進することにより、化石燃料から木質燃料への転換を誘導する。 ・2050年カーボンまでにニュートラルの実現による脱炭素社会づくりに寄与するため、市町村及び地域住民の協働によって搬出された林地残材等の取引を支援することで木質資源の循環利用を促進する。			④ 計画	5年間の計画値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
	(未利用材搬出量)		22,500 t		4,500	4,500	4,500	4,500	4,500		
	⑤ 事業実績	13,646.3 t		4,352.9	3,446.3	2,866.3	2,980.8	—			
		事業費(千円)		26,858	22,241	18,714	21,477	20,538			
		内訳	森林・環境税	6,659	5,478	4,454	4,505	7,200			
			(うち前年度繰越分)	0	0	0	0	0			
他(国庫補助金等)		20,199	16,763	14,260	16,972	13,338					

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分		指標名・考え方	計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	補助金額(未利用材搬出)	7,200千円				
考え方		事業を実施する団体等への補助金額	<input type="checkbox"/> 概ね妥当である					
指標名							<input type="checkbox"/> あまり妥当でない	
考え方							<input type="checkbox"/> 妥当でない	
II 事業結果		指標名	未利用材の搬出量	4,500t				<input type="checkbox"/> 成果が高い
		考え方	各地域住民組織等により搬出された未利用材の量					<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い
		指標名						<input type="checkbox"/> あまり成果がない
		考え方						<input type="checkbox"/> 成果がない

作成日・更新日	R7.12.19
担当部署名	林政部
担当課	ぎふ木遊館

## 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

### 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○幅広い世代を対象に木のおもちゃでの遊び等を通じて、ぎふ木育を体験できる場を提供 ・木育イベントの開催 ・木育プログラムを実施 ・木育の指導者を育成					
	部門	森林部門							
	事業名	ぎふ木育推進事業 (①-1ぎふ木遊館の管理・運営)							
	事業主体	県							
	事業概要	「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点を運営する							
	事業開始年度	平成30年度							
② 事業目的	・県民の方々が、だれでも、いつでも希望するときに、『ぎふの木』を核とした『学び』『交流・連携』『創造』『発信』のサービスを楽しむ、木育に関する新たな行動を展開できる常設の木育拠点「ぎふ木遊館」を運営する。		④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
				(施設入館者数) 210,000 人	30,000	30,000	50,000	50,000	50,000
			199,194 人	41,331	52,716	52,147	53,000	—	
			事業費(千円)	76,873	76,846	84,531	91,049	93,305	
			内訳	森林・環境税	70,698	69,338	77,028	83,752	87,194
				(うち前年度繰越分)	0	0	0	0	0
			他(国庫補助金等)	6,175	7,508	7,503	7,297	6,111	

### 2 自己評価

#### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方	計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	運営経費	87,194千円			<input type="checkbox"/> 妥当である
考え方		運営事業費	<input type="checkbox"/> 概ね妥当である				
指標名					<input type="checkbox"/> あまり妥当でない		
考え方					<input type="checkbox"/> 妥当でない		
II 事業結果	指標名	施設入館者数	50,000人			<input type="checkbox"/> 成果が高い	
	考え方	木育に触れることができた人数				<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
	指標名				<input type="checkbox"/> あまり成果がない		
	考え方				<input type="checkbox"/> 成果がない		

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	森林活用推進課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○ぎふ木育全県展開の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぎふ木育指導者等ネットワークの推進</li> <li>・ぎふ木遊館、モリス、ぎふ木育ひろばの連携強化</li> <li>・木育プログラム等の開発支援</li> <li>・ぎふ木遊館サテライト施設の整備</li> </ul>					
	部門	森林部門							
	事業名	ぎふ木育推進事業 (①-2ぎふ木育の全県展開の推進)							
	事業主体	市町村、民間事業者、NPO法人 等							
	事業概要	「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点を運営する							
	事業開始年度	令和5年度							
② 事業目的	・「ぎふ木育」を県全体に広く普及させるため、全県展開に欠かせない指導者の育成と活用、指導者の活躍の場として必要な既存施設・団体との連携、新たな地域拠点施設の整備等を行う。		④ 目標	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
				(ぎふ木育サポーター登録者数(累計))		250	300	350	400
			400人						
			300人		242	300	337	—	
			事業費(千円)		18,787	139,991	172,531	171,253	
		内訳	森林・環境税		18,787	62,822	46,061	47,919	
			(うち前年度繰越分)		0	59,340	0	0	
			他(国庫補助金等)		0	77,169	126,470	123,334	

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	理由	理由
	I 事業費	指標名	補助金額		1,000千円			<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である
考え方		ぎふ木育ひろばの活動支援に係る補助金額						
指標名							<input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない	
考え方								
II 事業結果	指標名	ぎふ木育サポーター登録者数(累計)		400人			<input type="checkbox"/> 成果が高い <input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
	考え方	ぎふ木育サポーターに登録した人の数						
	指標名						<input type="checkbox"/> あまり成果がない <input type="checkbox"/> 成果がない	
	考え方							

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	森林活用推進課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○ぎふの木育教材導入支援事業費補助金 ・木のおもちゃ等の導入経費の1/2以内(上限100千円/施設) ・木製品キットの導入経費の1/2以内(1キット当たり3千円を補助対象経費の上限) ・ぎふ木育教室を実施する場合、木育教材の導入経費の10/10(導入費用が20千円を超える部分は1/2)以内(1キット当たり3千円を補助対象経費の上限) ・ぎふ木育ひろば認定時、木育教材等の導入経費の10/10以内(上限100千円/施設)。地域支援拠点認定時、木育教材等の導入経費の10/10以内(上限200千円/施設)							
	部門	森林部門									
	事業名	ぎふ木育推進事業 (②ぎふの木を使った教材の導入)									
	事業主体	市町村、学校法人、社会福祉法人、一般社団法人、NPO法人 等									
	事業概要	ぎふの木を使った教材(おもちゃ、キット等)の導入の助成									
	事業開始年度	平成24年度									
② 事業目的	・将来の森林づくりを担う子どもたちに対し、木材利用や環境保全に対する理解を深めるとともに、「ぎふ木育」の取組みを進めるために、特に普及啓発効果の高い教育福祉関連施設等において、直接木を見て触れることのできる木のおもちゃ等や木製品キットの導入に対して支援することを目的とする。			④ 計画	5年間の計画値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
	(木育教材導入施設数)		60		60	60	60	60			
	300 施設		67		72	67	51	—			
	257 施設		67	72	67	51	—				
	⑤ 事業費	事業費(千円)		7,008	9,654	8,812	7,386	8,000			
		内訳	森林・環境税	3,694	4,833	4,506	3,817	4,000			
(うち前年度繰越分)			0	0	0	0	0				
他(国庫補助金等)		3,314	4,821	4,306	3,569	4,000					

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方	計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	補助金額	4,000千円			<input type="checkbox"/> 妥当である
考え方		木育教材を導入する施設への補助金額	<input type="checkbox"/> 概ね妥当である				
指標名			<input type="checkbox"/> あまり妥当でない				
考え方			<input type="checkbox"/> 妥当でない				
II 事業結果	指標名	導入施設数	60施設			<input type="checkbox"/> 成果が高い	
	考え方	木育教材を導入する施設の数				<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
	指標名		<input type="checkbox"/> あまり成果がない				
	考え方		<input type="checkbox"/> 成果がない				

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	森林活用推進課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	〈緑と水の子ども会議〉 ・小中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校に対する環境教育の実施支援（講師の派遣、教材の提供、バス代負担等）(①) ぎふ木育教室 ・幼稚園・保育園等の子育て関連施設を対象とする森と木に関する体験講座の実施（講師の派遣）(①) 〈市町村企画事業〉 ・市町村が主体となり、幅広い世代を対象として行う独自に企画する事業の活動費の助成(②)					
	部門	森林部門							
	事業名	ぎふ木育推進事業 (③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等)							
	事業主体	市町村、学校法人、国立大学法人等							
	事業概要	子どもたち、一般市民を対象とした、森や木や川に関する環境教育							
	事業開始年度	平成24年度							
	② 事業目的	・ぎふの森や木、川に関して、幅広い世代を対象に理解を深めるため、自然（森・川・里山など）の持つ様々な公益的機能やそれらの保全に関する教育、森・川・海のつながりを実感するためのフィールドを活かした環境教育、木に触れ合うことを通じて自然に親しむ体験活動などの実施に対し支援する。		④ 計画	5年間の目標値	R4	R5	R6	R7 (見込)
		(緑と水の子ども会議等参加者数)	6,800		6,800	6,800	6,800	6,800	
		34,000 人							
		(市町村支援数)	11		11	11	11	11	
		55 件							
		(緑と水の子ども会議等参加者数)	7,015		7,033	8,627	8,249	—	
		30,924 人							
		(市町村支援数)	8	10	11	11	—		
		40 件							
		事業費(千円)	32,866	30,855	34,253	36,561	34,874		
		内訳							
		森林・環境税	26,031	26,295	28,724	32,544	34,874		
		(うち前年度繰越分)	0	0	0	0	0		
		他(国庫補助金等)	6,835	4,560	5,529	4,017	0		

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	事業費		15,119千円			<input type="checkbox"/> 妥当である
考え方		緑と水の子ども会議及びぎふ木育教室の開催に係る費用						
指標名		補助金額		17,250千円			<input type="checkbox"/> 概ね妥当である	
考え方		市町村が企画する事業の補助金額						
II 事業結果	指標名	ぎふ木育の参加者数		6,800人			<input type="checkbox"/> あまり妥当でない	
	考え方	緑と水の子ども会議及びぎふ木育教室の参加者数						
	指標名	採択件数		11件			<input type="checkbox"/> 妥当でない	
	考え方	市町村が独自に企画する事業の件数						
							<input type="checkbox"/> 成果が高い	
							<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
							<input type="checkbox"/> あまり成果がない	
							<input type="checkbox"/> 成果がない	

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	森林活用推進課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○観光景観林整備事業費補助金 ・補助先:市町村 ・補助率:不用木の除去(上限220千円/ha) 不用木の除去(伐採処理含む)(上限500千円/ha) 景観形成のための植栽(上限700千円/ha) 伐採木等の搬出(上限 7千円/m3) 【観光景観林総合整備事業のみ】 関連条件整備 38千円/ha上乗せ 整備計画策定(上限 必要経費の範囲) 附帯施設整備 1/2以内(上限10,000千円)						
	部門	森林部門								
	事業名	森林空間活用促進事業 (①観光道路周辺の観光景観林の整備)								
	事業主体	市町村								
	事業概要	景観としての価値が高い観光道路等沿いの森林の整備								
	事業開始年度	平成29年度								
② 事業目的	・観光道路等から眺望ができ、景観として価値が高い森林について、観光景観林として公的関与の高い管理・整備を推進することによって、各地域の活性化を図る。		④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)	
	(整備面積) 500 ha			100	100	100	100	100		
	179.61 ha		59.71	62.31	28.72	29	—			
	⑤ 事業実績	事業費(千円)		34,117	26,772	26,649	23,924	27,000		
		内訳	森林・環境税	28,652	24,114	23,879	17,775	27,000		
			うち前年度繰越分	0	0	0	0	0		
他(国庫補助金等)			5,465	2,658	2,770	6,149	0			

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	補助金額		26,800千円			
考え方		事業全体のコスト		<input type="checkbox"/> 概ね妥当である				
指標名				<input type="checkbox"/> あまり妥当でない				
考え方				<input type="checkbox"/> 妥当でない				
II 事業結果	指標名	整備面積		100ha			<input type="checkbox"/> 成果が高い	
	考え方	森林の公益的機能が改善した面積					<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
	指標名			<input type="checkbox"/> あまり成果がない				
	考え方			<input type="checkbox"/> 成果がない				

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	森林活用推進課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容 ○森林空間施設整備促進事業費補助金 【施設整備タイプ】 ・補助率等:上限5,000千円/施設(事業の実施は1回/施設限りとする) 【既存施設改修タイプ】 ・補助率等:上限3,000千円/施設(事業の実施は1回/施設限りとする)						
	部門	森林部門							
	事業名	森林空間活用促進事業 (②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修)							
	事業主体	市町村、森林組合、林業事業者、NPO法人、地域団体等							
	事業概要	森林空間の活用を図るための施設の設置・改修							
	事業開始年度	平成24年度(里山林整備事業で実施)							
② 事業目的	・森林公園等の森林空間における新規の施設整備や既存施設の改修を支援し、健康、観光、教育等、森林空間の新たな活用を図る。		④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
				(施設整備数)	8	8	8	8	8
			40 施設	8	8	8	8	8	
			38 施設	12	10	10	6	—	
			事業費(千円)	27,612	40,468	34,133	33,958	23,000	
		内訳	森林・環境税	24,210	35,036	30,764	23,958	23,000	
			(うち前年度繰越分)	0	0	8,000	0	0	
			他(国庫補助金等)	3,402	5,432	3,369	10,000	0	

## 2 自己評価

### (1)実績検証(繰越分を除く)

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方	計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	補助金額	23,000千円			<input type="checkbox"/> 妥当である
考え方		事業全体のコスト	<input type="checkbox"/> 概ね妥当である				
指標名			<input type="checkbox"/> あまり妥当でない				
考え方			<input type="checkbox"/> 妥当でない				
II 事業結果	指標名	実施箇所数	8施設			<input type="checkbox"/> 成果が高い	
	考え方	施設整備及び既存施設改修実施箇所数				<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
	指標名		<input type="checkbox"/> あまり成果がない				
	考え方		<input type="checkbox"/> 成果がない				

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	林政部
担当課	森林活用推進課

## 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

### 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容 ○普及促進 森林空間の活用を促進するため、企業や団体等に向けたセミナーの開催や先進事例調査を実施								
	部門	森林部門									
	事業名	森林空間活用促進事業 (③森林空間を活用した活動の普及促進)									
	事業主体	県									
	事業概要	森林空間を活用した活動の普及促進									
	事業開始年度	令和4年度									
	② 事業目的	・森林空間活用の推進母体となる「ぎふ森のある暮らし推進協議会」を設立し、企業・団体等の様々な知見を活用し、多様な主体との連携により森林空間の活用を促進する。		④ 計画	5年間の計画値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
		(協議会会員数(者)累計)			60	70	80	90	100		
		100 者									
		160 者		142	152	160	178	—			
		事業費(千円)		2,489	1,070	1,465	2,238	2,300			
		内訳		森林・環境税		2,489	1,070	1,465	2,238	2,300	
				うち前年度繰越分		0	0	0	0	0	
				他(国庫補助金等)		0	0	0	0	0	

### 2 自己評価

#### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分		指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分		理由
	I 事業費		指標名	事業費	2,300千円				<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない	
		考え方	事業全体のコスト							
		指標名						<input type="checkbox"/> 成果が高い <input type="checkbox"/> 概ね成果が高い <input type="checkbox"/> あまり成果がない <input type="checkbox"/> 成果がない		
II 事業結果		指標名	協議会会員数(者)累計	100者						
		考え方	新たに設置する協議会に入会した企業等の数							
		指標名								
		考え方								

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	農政部
担当課	農村振興課

## 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

### 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○市町村等が行うニホンジカ捕獲への支援、集落ぐるみによる捕獲の体制づくりの支援、県が主体となった広域捕獲						
	部門	環境部門		1 市町村が作成する事業計画に基づく捕獲に対する支援 補助対象:市町村、地域協議会、農業協同組合、森林組合、農業共済組合、漁業協同組合等						
	事業名	野生鳥獣個体数管理事業 (①ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等)		①ニホンジカの個体数調整捕獲に対する助成 (捕獲報償費 通常区域:15千円/頭、特別区域:20千円/頭 捕獲に必要な物品購入費 200千円以内)						
	事業主体	市町村、地域協議会、農業協同組合、森林組合 等		②わな捕獲を中心とした捕獲体制の整備に対する助成 (地域住民が主体的にわな捕獲を行う体制を構築するために必要な経費 1,000千円/地区以内)						
	事業概要	ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲に係る支援等		2 わなによる捕獲技術の向上に係る研修会の開催(委託)						
	事業開始年度			3 県が主体となったニホンジカの捕獲(委託)						
② 事業目的	・個体数管理を目的としたニホンジカの捕獲実施により、農林業や生活環境、生態系等への被害軽減を図る。		④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)	
				(ニホンジカの捕獲数)	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	
				35,000 頭						
				26,975 頭	6,300	6,699	7,406	6,570	—	
				⑤ 事業実績	事業費(千円)	102,557	111,445	117,414	107,645	134,401
					内訳	森林・環境税	100,807	105,440	109,889	100,852
うち前年度繰越分	0	0	0			0	0			
他(国庫補助金等)	1,750	6,005	7,525			6,793	13,260			

### 2 自己評価

#### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	事業費	事業全体のコスト	121,141千円			
考え方			<input type="checkbox"/> 概ね妥当である					
考え方					<input type="checkbox"/> あまり妥当でない			
					<input type="checkbox"/> 妥当でない			
II 事業結果		指標名	捕獲数(個体数調整捕獲事業・指定管理鳥獣捕獲等事業)	7,000頭				<input type="checkbox"/> 成果が高い
		考え方	どれだけ捕獲したか					<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い
		指標名				<input type="checkbox"/> あまり成果がない		
		考え方				<input type="checkbox"/> 成果がない		

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	農政部
担当課	農村振興課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容 ○市町村等が行うニホンザル捕獲への支援、地域におけるニホンザル対策に対する支援、行動 1 ニホンザルの個体数調整捕獲に対する助成 (捕獲報償費 15千円/頭、捕獲に必要な物品購入費 200千円以内) 2 地域におけるニホンザル対策の横展開を促進 県民から募集した、ニホンザルの被害から農作物を守るためのアイデアについて、優良事例の横展開を図るための支援を実施 3 加害レベルが高いニホンザルの群れの行動調査(委託) 地域における効率的な追い払いや捕獲等の対策に活用するため、県内の加害レベルが高いニホンザルの群れを対象に、GPS装着によるモニタリングを実施(実施数:5群れ)						
	部門	環境部門							
	事業名	野生鳥獣個体数管理事業 (②ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲等)							
	事業主体	市町村、地域協議会等							
	事業概要	ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲に係る支援							
	事業開始年度	令和6年度							
② 事業目的	・個体数管理を目的としたニホンザルの捕獲実施により、農林業や生活環境への被害軽減を図る。		④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
				(ニホンザルの捕獲数)			324	345	345
				1,014 頭					
				670 頭			287	383	—
				事業費(千円)			4,963	29,578	22,375
⑤ 事業実績	内訳	森林・環境税				4,705	27,992	22,375	
		(うち前年度繰越分)				0	0	0	
		他(国庫補助金等)				258	1,586	0	

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	事業費	事業全体のコスト	22,375千円			
考え方			<input type="checkbox"/> 概ね妥当である					
考え方		指標名				<input type="checkbox"/> あまり妥当でない		
		考え方				<input type="checkbox"/> 妥当でない		
II 事業結果	指標名	捕獲数	どれだけ捕獲したか	345頭			<input type="checkbox"/> 成果が高い	
		考え方					<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
	考え方	指標名				<input type="checkbox"/> あまり成果がない		
		考え方				<input type="checkbox"/> 成果がない		

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	農政部
担当課	農村振興課

## 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

### 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	1事業内容 市町村及び漁業協同組合等が行うカワウ、カワアイサ及びサギ類の捕獲及び追い払い等に必要な経費を補助する。						
	部門	環境部門		2補助率等 (1)補助率 10/10以内で予算の範囲内の額 (2)補助限度額 1,800千円/団体						
	事業名	野生鳥獣個体数管理事業 (③カワウやカワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲)								
	事業主体	市町村、漁業協同組合連合会、漁業協同組合、NPO法人、協議会等								
	事業概要	カワウ等の捕獲等による被害対策活動に対する支援								
	事業開始年度	平成29年度								
	② 事業目的	・「岐阜県カワウ管理・被害対策指針」に基づき、春から夏にアユ漁場に飛来する「被害を与えるカワウ」が生息するコロニーやねぐら、飛来地の管理を行い、漁業被害の軽減及び環境被害の防止を図る。		④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
				(カワウ等の捕獲数)						
				5,000羽	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
			⑤ 事業実績	4,295羽	727	1,072	1,169	1,327	—	
				事業費(千円)	21,856	21,470	23,084	25,449	27,170	
				内訳						
				森林・環境税	20,208	20,194	21,826	23,579	24,700	
				うち前年度繰越分	0	0	0	0	0	
				他(国庫補助金等)	1,648	1,276	1,258	1,870	2,470	

### 2 自己評価

#### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分		指標名・考え方	計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	補助金額	事業がどれだけ実施されたか	24,700千円			
<input type="checkbox"/> 概ね妥当である								
考え方							<input type="checkbox"/> あまり妥当でない	
							<input type="checkbox"/> 妥当でない	
II 事業結果		指標名	カワウ等捕獲羽数	どれだけカワウ等を捕獲したか	1,000羽			<input type="checkbox"/> 成果が高い
								<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い
		考え方						<input type="checkbox"/> あまり成果がない
								<input type="checkbox"/> 成果がない

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	環境エネルギー生活部
担当課	環境生活政策課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	①野生動物の生息状況調査・研究 ・野生動物広域カメラモニタリング調査・研究、ニホンジカ等の高山帯への侵入状況の調査等 ②野生動物管理に対する技術指導 ・市町村等に対する効果的な捕獲手法・効果検証の指導等 ③人材育成・教育支援 ・鳥獣関係行政担当者向け研修会の実施、農林高校・森林文化アカデミー等の教育支援等 ④普及啓発 ・連続講座のオンライン開催、シンポジウム等による野生動物管理の重要性等の普及啓発等							
	部門	環境部門									
	事業名	野生鳥獣個体数管理事業 (④大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等)									
	事業主体	岐阜県野生動物管理推進センター									
	事業概要	岐阜県の野生動物管理に関する調査研究、政策提案及び人材育成									
	事業開始年度	平成24年度									
② 事業目的	・平成24年に野生動物被害防止対策に係る寄附研究部門を岐阜大学に設け、官学が連携し野生動物の調査研究や人材育成に取り組んできた。野生動物による被害防止対策の一層の強化を図るため、岐阜県と岐阜大学で共同で、実践的な野生動物管理を行うシンクタンクとしての役割を担う「岐阜県野生動物管理推進センター」を設置。 ・当センターでは、画像解析技術などを活用し、野生動物の生息状況のモニタリング調査を実施、その調査結果をもとに市町村が実施する鳥獣害対策への助言・支援や、農林業従事者、県民を対象とした研修・講座の実施など、野生動物を科学的かつ積極的に管理していく「戦略的被害対策」を推進する。			④ 計画	5年間の計画値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
	(市町村等への技術指導)		10		10	10	10	10			
	50件										
	41件		10		11	10	10	—			
	⑤ 事業実績	事業費(千円)			20,157	20,192	30,291	51,500	51,500		
		内訳	森林・環境税		20,157	20,192	30,291	51,500	51,500		
(うち前年度繰越分)			0	0	0	0	0				
他(国庫補助金等)		0	0	0	0	0					

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方	計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	野生動物管理のためのシンクタンク機関の運営費	51,500千円			<input type="checkbox"/> 妥当である
考え方		事業全体のコスト	<input type="checkbox"/> 概ね妥当である				
指標名			<input type="checkbox"/> あまり妥当でない				
考え方			<input type="checkbox"/> 妥当でない				
II 事業結果	指標名	市町村等への技術指導件数	10件			<input type="checkbox"/> 成果が高い	
	考え方	市町村等への知見・技術等の地域貢献	<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い				
	指標名	野生動物管理に関する調査・研究成果の発表件数	15件			<input type="checkbox"/> あまり成果がない	
	考え方	調査・研究成果の発信	<input type="checkbox"/> 成果がない				

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	県土整備部
担当課	河川課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容 ・県内5流域において、NPO、地域住民等民間団体と行政が連携し、ゴミの集積しやすい場所や樹木が繁茂している場所を洗い出し、集中的に清掃・整備を行う。流域が一体となり、流域住民の河川環境及び水環境の保全に対する意識啓発を図るため、県管理河川の河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を行う。						
	部門	環境部門							
	事業名	自然生態系保全・再生事業 (①上下流域が連携した河川清掃活動の実施)							
	事業主体	県							
	事業概要	上下流域が連携した河川清掃活動への支援							
	事業開始年度	平成24年度							
② 事業目的	・第2期 清流の国ぎふ森林・環境基金事業までに連携を図ったNPO法人や地域住民等民間団体と県が協働し、流域全体を対象とした河川清掃活動に連帯して取り組むことにより、流域住民の河川環境及び水環境の保全に対する意識啓発を図る。		④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
				(河川清掃実施数) 延べ100 河川	20	20	20	20	20
				109 河川	31	34	24	20	—
				事業費(千円)	29,995	29,994	29,995	30,000	30,000
				内訳					
			森林・環境税	29,995	29,994	29,995	30,000	30,000	
			(うち前年度繰越分)	0	0	0	0	0	
			他(国庫補助金等)	0	0	0	0	0	

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由	
	I 事業費	指標名	事業費	河川清掃活動の実施費用	30,000千円			<input type="checkbox"/> 妥当である	
考え方			<input type="checkbox"/> 概ね妥当である						
指標名							<input type="checkbox"/> あまり妥当でない		
		考え方					<input type="checkbox"/> 妥当でない		
II 事業結果		指標名	実施河川数	連携して河川清掃を実施した河川数	20河川			<input type="checkbox"/> 成果が高い	
			考え方					<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
		指標名						<input type="checkbox"/> あまり成果がない	
			考え方					<input type="checkbox"/> 成果がない	

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	県土整備部
担当課	河川課

## 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

### 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道672箇所を対象に、県民協働で年1回程度点検を行い、魚道の状態を把握する。点検を効果的・効率的に行うため、点検の際には、岐阜県自然共生工法研究会（魚道研究専門ワーキンググループ）と連携して作成した、魚道の機能を簡便に評価できる「清流の国ぎふ・魚道カルテ」を用いる。</li> <li>・点検を踏まえて、魚道としての機能が低下していると判断された箇所については、魚道内の堆積土砂の除去等を実施し、魚道の機能回復を図る。</li> </ul>							
	部門	環境部門									
	事業名	自然生態系保全・再生事業 (②河川魚道の改修及び適切な維持管理)									
	事業主体	県									
	事業概要	県管理河川に設置された魚道の適切な維持管理の実施									
	事業開始年度	平成24年度									
② 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川をはじめとした主要な河川で「魚がのぼりやすい川づくり」を推進し、魚道整備等によって魚類等の遡上・降下環境の改善対策を実施する。</li> <li>・引き続き、整備した魚道の状態の把握と適切な維持管理によって、河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境の創出を図る。</li> </ul>			④ 計画	5年間の計画値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
	(健全な魚道の割合)		80		80	80	80	80			
	85.1 %		86.8	87.5	85.9	80	—				
	⑤ 事業費	事業費(千円)		44,983	19,983	44,981	44,000	70,999			
		内訳	森林・環境税	44,983	19,983	44,981	44,000	70,999			
			(うち前年度繰越分)	0	0	25,000	25,000	25,999			
他(国庫補助金等)			0	0	0	0	0				

### 2 自己評価

#### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分		指標名・考え方	計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	事業費	魚道の適正な維持管理費用	70,000千円			
考え方			<input type="checkbox"/> 概ね妥当である					
指標名						<input type="checkbox"/> あまり妥当でない		
考え方						<input type="checkbox"/> 妥当でない		
II 事業結果	指標名	健全な魚道の割合	点検により健全と判断された魚道数	80.0%			<input type="checkbox"/> 成果が高い	
	考え方						<input type="checkbox"/> 概ね成果が高い	
	指標名					<input type="checkbox"/> あまり成果がない		
	考え方					<input type="checkbox"/> 成果がない		

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	農政部
担当課	農村振興課、農地整備課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	①事前調査:事業予定箇所魚類生息調査 ⇒ 事業主体:県(水産研究所) ②水田魚道の設置⇒ 事業主体:県(農村振興課)*一般県民と協働で設置 ③農業用排水路や河川の落差解消工事に係る補助(農地整備課) ⇒・事業主体:市町村、土地改良区等・補助率:10/10、上限5,000千円 ④事後調査:事業箇所魚類生息調査 ⇒ 事業主体:県(水産研究所) ⑤環境学習会の開催等による普及啓発 ⇒ 事業主体:県(農村振興課・水産研究所)							
	部門	環境部門									
	事業名	自然生態系保全・再生事業 (③水田魚道の設置等による水みちの連続性確保及び効果検証)									
	事業主体	市町村、土地改良区 等									
	事業概要	水田及び農業用排水路内の生態系回復と、環境改善の普及促進									
	事業開始年度	平成24年度									
② 事業目的	・面的な広がりを持った水みちの連続性を確保し、河川や農地に生息する魚類の繁殖や生息空間を再生するとともに、地域住民や農業従事者等に対し、生態系回復の成果を基にした普及啓発活動を展開する。			④ 計画	5年間の計画値		R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
	(整備等に取り組む地区数)		4		4	4	4	4			
	20 地区										
	23 地区		6	7	5	5	—				
	⑤ 事業実績	事業費(千円)		3,298	3,607	2,851	6,175	7,000			
		内訳	森林・環境税	3,298	3,607	2,851	6,175	7,000			
(うち前年度繰越分)			0	0	0	0	0				
他(国庫補助金等)			0	0	0	0	0				

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分		指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	ハード整備事業費	4,000千円				<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない	
考え方		水田魚道設置、落差解消事業費							
指標名		ソフト対策事業費	3,000千円						
考え方		効果検証、事業普及啓発事業費							
II 事業結果	指標名	ハード整備に取り組む地区数	1地区				<input type="checkbox"/> 成果が高い <input type="checkbox"/> 概ね成果が高い <input type="checkbox"/> あまり成果がない <input type="checkbox"/> 成果がない		
	考え方	水田魚道設置または落差解消地区数							
	指標名	ソフト対策に取り組む地区数	3地区						
	考え方	住民協働による普及啓発活動の実施地区数							

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	環境エネルギー生活部
担当課	環境生活政策課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容 ①生物多様性に関するシンポジウム等の開催 ②生物多様性に関する専門家講座の実施 ③絶滅危惧種の保全実施とそれを活用した子どもたちの保全体験 ④生物多様性に関する取組み情報等の配信						
	部門	環境部門							
	事業名	自然生態系保全・再生事業 (④生物多様性の保全・再生の普及啓発)							
	事業主体	県							
	事業概要	シンポジウムの開催等による生物多様性の保全・再生の普及啓発							
	事業開始年度	平成24年度							
② 事業目的	<p>・県民、企業、市町村、民間団体等の各主体が、それぞれの立場で生物多様性の保全について考え、行動に取り組む契機として、生物多様性シンポジウムを開催する。シンポジウムの開催にあたっては、より多くの県民に参加いただけるよう、DX技術を活用したデジタル配信を実施する。</p> <p>・民間や県が取り組む希少野生生物等の保護活動を教材とする出前講座、体験学習等により県民の学習の機会を提供する。</p>								
	④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)		
		(シンポジウム等の開催) 70回	14	14	14	14	14		
	⑤ 事業実績	100回	28	32	20	20	—		
		事業費(千円)	1,000	961	1,291	1,500	1,500		
		内訳	森林・環境税	1,000	961	1,291	1,500	1,500	
(うち前年度繰越分)			0	0	0	0	0		
	他(国庫補助金等)	0	0	0	0	0			

## 2 自己評価

### (1)実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由	
	I 事業費	指標名	生物多様性普及啓発に関する事業費		299千円			<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない <input type="checkbox"/> 成果が高い <input type="checkbox"/> 概ね成果が高い <input type="checkbox"/> あまり成果がない <input type="checkbox"/> 成果がない	
考え方			事業費のコスト						
指標名		希少種保全・体験等に関する事業費		1,201千円					
		考え方	事業費のコスト						
II 事業結果		指標名	シンポジウム等実施回数		7回				
		考え方	普及啓発等活動数						
		指標名	希少種の保全体験等実施回数		7回				
		考え方	保全体験等活動数						

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	環境エネルギー生活部、農政部
担当課	環境生活政策課、農村振興課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	<p><b>【生態系保全団体支援事業】ア)</b> 生態系に配慮した農業用水路の整備、水田や用排水路等を活用した環境教育の実施など、里地里川の生態系を復活するモデル的取り組みへの支援 ・補助先:特定非営利活動法人、地域団体等 ・補助率:10/10(上限2,000千円/1団体) ・実施方法:公募により選定 ・公募による選定会議の費用含む。(200千円)</p> <p><b>【生態系保全市町村支援事業(農務部門)】イ)</b> 用排水路におけるスクリーンゴガイの駆除など、農地・農業用施設を対象とする生態系保全に取り組む市町村を支援 ・補助先:市町村 ・補助率:1/2(上限1,000千円/1市町村)</p> <p><b>【生態系保全市町村支援事業(環境部門)】ウ)</b> 貴重な自然環境の保全や特定外来生物の駆除など、農地・農業用施設以外を対象とする生態系保全に地域住民と協働で取り組む市町村を支援 ・補助先:市町村 ・補助率:1/2(上限5,000千円、下限500千円/1市町村)</p>						
	部門	環境部門								
	事業名	自然生態系保全・再生事業 (⑤生態系保全・再生に係る活動支援)								
	事業主体	市町村、NPO法人、地域団体 等								
	事業概要	生態系保全活動の実施への支援								
	事業開始年度	団体支援、市町村支援(農務部門):平成24年度 市町村支援(環境部門):令和3年度								
② 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体等や、市町村がおこなう里地里川の生態系保全の取り組みを支援することにより、県内の里地里川における生態系保全につなげる。</li> <li>・貴重な自然環境の保全や特定外来生物の防除など、市町村が地域住民との協働で取り組む活動を支援し、地域の生態系の保全と再生を図る。</li> </ul>			④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
					(団体・市町村数)					
					120団体	24	24	24	24	24
					61団体	21	20	20	15	—
				⑤ 事業実績	事業費(千円)	60,326	61,025	59,668	36,315	25,020
					内訳					
				森林・環境税	29,720	28,489	29,705	19,279	25,020	
				(うち前年度繰越分)	0	0	0			
				他(国庫補助金等)	30,606	32,536	29,963	17,036		

## 2 自己評価

### (1) 実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方	計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
	I 事業費	指標名	ア) 補助金額	8,820千円			<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない
考え方		事業を実施する団体への補助金額					
指標名		イ) 補助金額	9,000千円				
考え方		市町村(農務部門)への補助金額					
指標名		ウ) 補助金額	7,000千円				
考え方		市町村(環境部門)への補助金額					
II 事業結果	指標名	ア) 実施団体数	7団体			<input type="checkbox"/> 成果が高い <input type="checkbox"/> 概ね成果が高い <input type="checkbox"/> あまり成果がない <input type="checkbox"/> 成果がない	
	考え方	生態系保全活動を実施する団体数					
	指標名	イ) 実施市町村数	8市町村				
	考え方	事業を実施する市町村(農業用地)数					
	指標名	ウ) 実施市町村数	9市町村				
	考え方	事業を実施する市町村(農業用地外)数					

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	環境エネルギー生活部、農政部
担当課	環境生活政策課、省エネ・再エネ社会推進課、農地整備課

# 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

## 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容 ①脱炭素社会ぎふを支える人づくり推進事業 ・「森・里・川・海」自然体験交流プログラムや環境問題の体験と行動変容促進のためのプログラムの実施 ②カーボン・オフセットに係る理解促進及び人材育成事業 ・カーボン・オフセット及びJクレジットセミナーの開催、ぎふエコアクション学生アンバサダーの育成及び活用 ③次代の環境活動を担う人材育成支援事業 ・市町村が自ら企画・立案・実行する次代の環境活動を担う人材育成事業への支援 ④地域団体等が行う小水力発電施設を活用した環境教育推進事業 ・農業水利施設や水路等に設置した小水力発電施設を活用した環境学習を実施する団体を支援																																																	
	部門	環境部門																																																		
	事業名	脱炭素社会ぎふづくり事業 (①脱炭素社会ぎふを支える人づくり)																																																		
	事業主体	市町村、地域団体 等																																																		
	事業概要	「脱炭素社会ぎふ」実現に向けた行動変容を実践する人づくり事業の実施																																																		
	事業開始年度	令和4年度																																																		
② 事業目的	・「脱炭素社会ぎふ」の実現を支える人づくりを進めるため、カーボン・オフセットや地球温暖化、環境負荷の軽減、自然環境の保全、生物多様性などの環境問題について、県民が自らの問題として考え、行動変容の実践につながるよう、理解促進のための啓発活動や、自然環境体験・環境学習などの実体験・学びの場での活動等の事業を実施する。		④ 計画 <table border="1"> <tr> <td>5年間の計画値</td> <td>R4</td> <td>R5</td> <td>R6</td> <td>R7 (見込)</td> <td>R8 (計画)</td> </tr> <tr> <td>(体験プログラム等参加者数)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2,500 人</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>500</td> </tr> </table> ⑤ 事業実績 <table border="1"> <tr> <td>1,648 人</td> <td>290</td> <td>408</td> <td>486</td> <td>464</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>25,259</td> <td>18,502</td> <td>17,670</td> <td>18,364</td> <td>18,450</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内訳</td> <td>森林・環境税</td> <td>17,854</td> <td>18,041</td> <td>17,188</td> <td>17,046</td> <td>18,450</td> </tr> <tr> <td>うち前年度繰越分</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>他(国庫補助金等)</td> <td>7,405</td> <td>461</td> <td>482</td> <td>1,318</td> <td></td> </tr> </table>	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)	(体験プログラム等参加者数)						2,500 人	500	500	500	500	500	1,648 人	290	408	486	464	—	事業費(千円)	25,259	18,502	17,670	18,364	18,450	内訳	森林・環境税	17,854	18,041	17,188	17,046	18,450	うち前年度繰越分	0	0	0	0		他(国庫補助金等)	7,405	461	482	1,318	
	5年間の計画値	R4		R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)																																													
	(体験プログラム等参加者数)																																																			
	2,500 人	500		500	500	500	500																																													
	1,648 人	290		408	486	464	—																																													
事業費(千円)	25,259	18,502	17,670	18,364	18,450																																															
内訳	森林・環境税	17,854	18,041	17,188	17,046	18,450																																														
	うち前年度繰越分	0	0	0	0																																															
	他(国庫補助金等)	7,405	461	482	1,318																																															

## 2 自己評価

### (1)実績検証

指標区分	指標名・考え方	計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由
⑥ 実績検証	I 事業費	指標名 事業費	10,300千円		<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない	
		考え方 県実施事業(①、②)のコスト				
	指標名 補助金額	8,150千円				
	考え方 市町村(③)・地域団体等(④)の活動に対する補助金額					
II 事業結果	指標名 参加者数	500人		<input type="checkbox"/> 成果が高い <input type="checkbox"/> 概ね成果が高い <input type="checkbox"/> あまり成果がない <input type="checkbox"/> 成果がない		
	考え方 体験プログラム等への参加者数(①、④)					
	指標名 実施事業件数	4件				
	考え方 市町村による人づくり活動が実施された件数(③)					

作成日・更新日	R7.12.19
担当部局名	環境エネルギー生活部、 林政部
担当課	環境生活政策課、 森林活用推進課

## 令和8年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート

### 1 事業概要

① 概要等	実施事業年度	令和8年度	③ 事業内容	○清流の国ぎふ地域活動促進事業費補助金 各種団体等が自ら企画・立案・実行する創意工夫を凝らした森づくりや川づくり活動を支援する。 (1) 県民参画を促進する森づくり・川づくりの活動 (2) 水環境や生物多様性の保全を目指す活動 (3) 子どもたちのための森づくり・川づくりの活動 (4) 上記(1)～(3)の活動のうち、特に対策が必要である課題に対してモデル的に行われる活動(令和6年度は実績なし) ・補助先: 団体、法人 ・補助率(1)～(3): 補助対象経費500千円以下: 10/10以内、 補助対象経費500千円を超える分: 1/2以内 (補助金上限2,000千円/事業、下限300千円/事業)					
	部門	共通部門							
	事業名	清流の国ぎふ地域活動促進事業							
	事業主体	団体、法人							
	事業概要	各種団体等が行う森づくり・川づくり活動等に対する助成							
	事業開始年度	平成24年度							
② 事業目的	・県内の法人、団体が主体となって自ら企画・立案・実行する創意工夫ある森づくりや川づくり及び水環境等の保全活動を支援する。		④ 計画	5年間の計画値	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (計画)
				(活動実施団体数)	50	50	50	50	50
			250団体	50	50	50	50	50	
			155団体	52	53	50	42	—	
			事業費(千円)	49,196	43,413	40,605	36,380	27,000	
			内訳						
		森林・環境税	26,802	26,091	24,776	22,937	27,000		
		(うち前年度繰越分)	0	0	0	0	0		
		他(国庫補助金等)	22,394	17,322	15,829	13,443	0		

### 2 自己評価

#### (1) 実績検証

⑥ 実績検証	指標区分	指標名・考え方		計画値	実績値	進捗率	評価区分	理由	
	I 事業費	指標名	補助金額		26,602千円			<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない	
考え方			森・川づくり活動等を行う団体等への補助金額						
		指標名							
考え方									
		II 事業結果	指標名	実施事業団体数		50団体			
考え方				県民参加による、森・川づくり活動の件数					
			指標名						
考え方									